

<もくじ>

1. 心の健康への関心の高まりと、きのこへの注目
2. きのこを使用した機能性食品は増加傾向
3. 一般食品として浸透するアジア、機能性訴求の欧米
4. まとめ

- ◆ 本レポートでは、Innova Market Insights（イノバ・マーケット・インサイト）社*のデータベースを採用し、データベースで見られる小売店（スーパーマーケット、コンビニエンスストア等）での製品発売点数を中心とする製品情報及び現地専門家による分析レポートより、必要な情報を抜粋し本レポートにまとめています。

*Innova Market Insights社…オランダ・フードバレーに本社をかまえる食品トレンド分析に強みを持つグローバルリサーチ企業。1億5000万点のデータと30年にわたる食産業での実績を持つ。世界主要都市（90か国）でのセミナーや、食品トレンドメディアサイトも運営。



- ◆ 「VIEW DETAILS」と記載のある商品は、クリックすると 製品の詳細（価格、原材料、生産国など）が見られます。同様に引用欄からも現地企業情報や食品にまつわる記事が見られるものがあるので、翻訳ソフトを活用しご利用ください。
- ◆ 本レポートのWEBサイト等第三者が閲覧できるSNSへの転載は禁止です。社外利用希望の場合は、必ず財団に共有先と利用目的を事前報告ください。
- ◆ この情報は、Innova Market Insights社のデータベース等を利用し、当財団が独自で作成したものです。当財団はこの情報を用いて行う判断について責任を負うものではありませんので、ご了承の上ご利用ください。

機能性食品としての きのこ

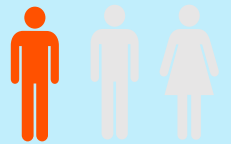
Trema
Report

Vol. 35 2026年5月

「健康と幸せの追求」と「世界的な高齢化」が機能性市場の成長を後押し

- 消費者が機能性を求める大きな要因として、世界的な社会問題である①健康と幸せの追求②高齢者世代の台頭 が考えられる。
- ①健康と幸せの追求：健康問題、医療の発達、インフレなどの社会問題が重なり、自分自身の健康に関心・責任を持ち、軽度な身体の不調を自分で治療する「セルフメディケーション」が増加。
- ②高齢者世代の台頭：世界的な高齢化に伴い、より健康に長生きしたいという考えが増加。

世界の消費者
3分の1



「生活必需品以外にお金を使う時、『健康』と『幸せ』を最優先事項としている」と回答。



世界のメガトレンド

健康と幸せの追求


高齢化、肥満率の増加、質の高い医療や栄養価の高い食品の価格の高さにより、医療制度はますます圧迫され、消費者の関心も高まっている。



高齢者世代の台頭

世界人口の高齢化に伴い、高齢者世代のライフスタイルや願望が変化し、健康と活力へと焦点が移っている。

世界の消費者
59%



「健康的な生活のためにできることは積極的に行っている」と回答。

+6%

機能性食品を謳った飲食料品の発売が増加
(Global, 2020-2024)*

Source: Innova Reports: Trending in Functional Food: Tailoring Nutrition to Meet Consumer Needs – Global

心の健康への関心の高まりと、きのこへの注目

- 世界の消費者アンケートによると、食品において最も重視されているのは「鮮度」である。一方で、健康維持などに繋がる「機能性」についても、多くの消費者が付加価値として認識されており、身体の健康に役立つ機能性成分には28%、心の健康に役立つ機能性成分には21%の消費者がお金を払う価値があると回答している。
- このような機能性食品への関心の高まりの中で、特にきのこはストレス軽減や集中力向上が期待され注目が高まっている。

どのような特徴の食品にお金を払う価値があると思いますか？ (Average: 11 countries) (2023)



Rasa Classic Adaptogen and Mushroom Coffee Alternative
United States, Jan 2023

より良い睡眠、ストレスへの耐性向上、消化機能の改善などをサポートします。このコーヒー代替品には、アジア人参、冬虫夏草、ロディオラなどのアダプトゲンハーブやきのこ類が配合されています。

世界中の消費者

4分の1以上

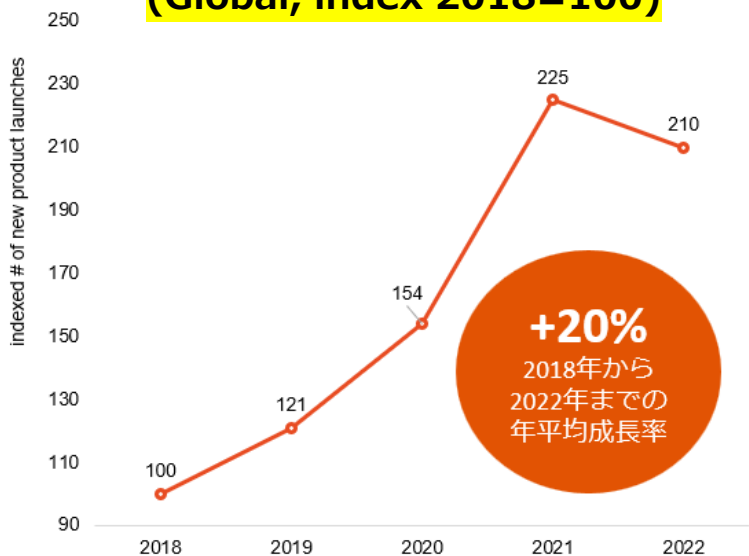
機能性きのこ/活性きのこを機能性成分として関心を持っている

Source: Innova Reports: Hot Topics: Latest Trends in Functional Mushrooms

きのこを使用した機能性食品は増加傾向

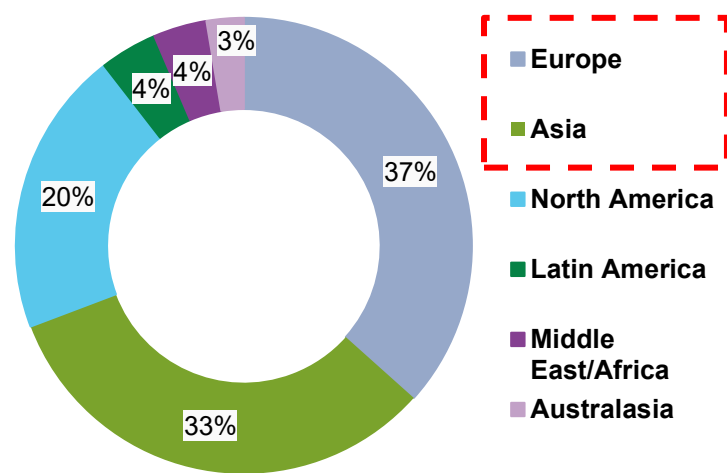
■きのこを活用した機能性食品は世界的に増加傾向にあり、2018年から2022年までの新商品発売点数は年平均20%で成長している。
 ■きのこは、通常の食品としては欧州（ポルチーニ茸、トリュフなど）やアジア（しいたけ、舞茸など）の割合が高い一方、機能性を訴求した食品としては北米の割合が約6割を占めており、機能性食品市場における北米の存在感が特に大きいことが分かる。

きのこを使用した機能性食品の新商品発売点数 (Global, index 2018=100)

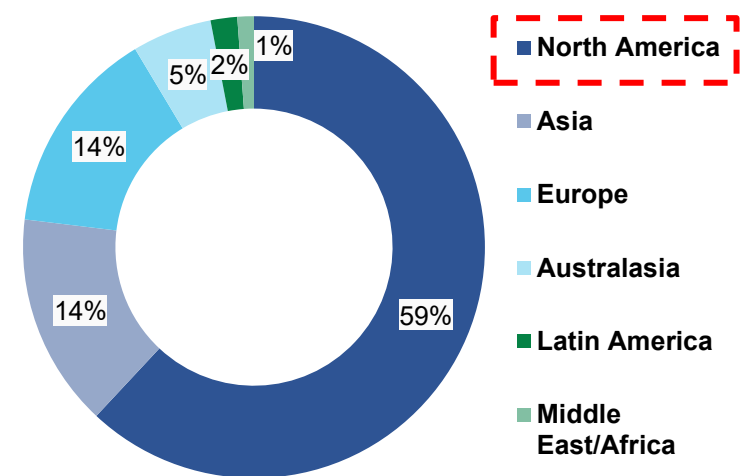


地域別：きのこを使用した新商品発売点数の割合

通常の食品(Global, 2021-2025)



機能性を訴求した食品(Global, 2018-2022)



Source: Innova Reports: Hot Topics: Latest Trends in Functional Mushrooms

一般食品として浸透するアジア、機能性訴求の欧米

- アジアでは、きのこは一般食品として広く浸透しており、機能性ではなく旨味や調理の簡便さを訴求した商品展開が目立つ。
- 一方、欧米市場では、サプリメントをはじめ、きのこの機能性に着目した商品展開が進んでいるほか、ジャーキーなど肉代替食品として活用されるケースも多く、植物性でありながら旨味やたんぱく質を摂取できる食材として評価されている。
- また、きのこを使用したチップスは国・地域を問わず世界的に広く展開されている。

アジア 欧州・北米



South Korea, Aug 2025 [VIEW DETAILS](#)

ビーフとマッシュルームの鍋風ご飯の素（ソース）。簡単に調理できます。



Malaysia, Dec 2025 [VIEW DETAILS](#)

黒トリュフ風味のしいたけ、マッシュルーム、しめじなどを揚げたミックスきのこチップス。



Spain, Apr 2023

体のエネルギーのために。プレバイオティクス繊維とキノコエキス配合のコーヒー。毎日摂取することで腸内環境の改善をサポートします。



United Kingdom, Jun 2023

きのこを含むグラノーラ。持続的なエネルギーを供給しつつ、味覚も刺激します。栄養面で脳機能向上効果があり、しかも天然由来です。

Japan, Apr 2025 [VIEW DETAILS](#)

新鮮なスパゲッティに、風味豊かな日本のきのこをたっぷり。あえるだけで濃厚な出汁の香りときのこの旨味が広がります。



United States, Apr 2025 [VIEW DETAILS](#)

照り焼き味のマッシュルームジャーキー。タンパク質16g。食物繊維8g。ヴィーガン。



United States, May 2023

ヤマブシタケ、霊芝を配合したクールミント。脳に集中力をもたらします。



United States, Jan 2026 [VIEW DETAILS](#)

オーガニックの様々なマッシュルームが入ったサプリメントは、日々の免疫力をサポートします。



Source: Innova Databases

まとめ

- 欧米では、健康・ウェルネス需要の高まりを背景に、きのこの機能性や植物性素材としての価値が再評価されており、サプリメントや肉代替食品など新たな用途開発が進んでいる。
- 今後は、アジアで培われてきた多様なきのこ食文化や素材が、機能性食品市場の拡大する欧米市場において、新たな付加価値素材として注目される可能性がある。

Trema で貴社だけの食品最新情報をキャッチしませんか？

本レポートでは、北米を中心に注目されている機能性食品としてのきのこについてご紹介しました。Tremaでは、世界90カ国のデータから各トレン드의より詳細なデータや貴社に合わせた海外情報を収集することができます。

輸出向けの商品開発、海外販路開拓の情報収集、海外視察・商談の前などにぜひご活用ください。

お申込み・お問合せ先

TEL : 011-820-2062

E-mail : food_kikaku@sec.or.jp

HP : <https://sec.or.jp/hanro-kakudai/>